

## 平成31年度 入学式・始業式

4月4日（木）の入学式・始業式で、118名の新入生を迎え、2年生119名、3年生134名、合計371名の生徒と40名の職員で平成31年度のスタートを切りました。

入学式・始業式が終わったばかりの慌たしさはありますが、生徒の皆さんは、新しい出会いの中、着実に今年度の歩みをスタートさせました。



### ○ 校長式辞

校内の桜が3月下旬から開花し、ここ一週間ほどの寒さを乗り越え、新入生の皆さんの入学を祝うように、満開となりました。この良き日に、ご来賓のPTA会長、秋田大様並びに新入生の保護者の皆様にご臨席を賜り、津島市立暁中学校、第33回入学式・始業式を挙行できますことは、誠に大きな喜びであります。心より感謝申し上げます。



新入生118名の皆さん、ご入学おめでとうございます。教職員をはじめ在校生一同、皆さんの入学を心から歓迎いたします。今日から皆さんは、暁中学校の新入生として、中学校生活のスタートを切ります。入学の喜びとこれから始まる中学校生活への不安が入り混じる中にも、夢と希望に満ちあふれていると思います。

本校は、昭和62年に、芝生の丘が校舎周りに取り入れられた「丘の上に建つ学校」として開校しました。本年度、創立33周年を迎え、卒業生や在校生の皆さんはもとより、地域の皆様にとって、「希望の丘に建つ学校」として、伝統を受け継ぎ、発展してきました。暁の「あ」は「あかるく」、「か」は「かがやく」、「つ」は「つしまの」、「き」は「きぼうのおか」です。

4月1日、「平成」にかわる新元号が「令和」と発表され、5月1日から新元号となります。「令和」の出典は、現存する日本最古の歌集「万葉集」です。「令和」について、総理大臣は、「厳しい寒さの後に春の訪れを告げ、咲き誇る梅の花のように、一人一人の日本人が、明日への希望とともに、それぞれの花を大きく咲かせる日本でありたい」と訴えました。皆さんには、「希望の丘」である本校で、夢や希望をもって過ごし、一人一人のかけがえのない花を咲かせてほしいと思います。

保護者の皆様、お子様のご入学おめでとうございます。これからの3年間、お子様が「通ってよかった」、保護者の皆様も「通わせてよかった」と思われるように、私たち教職員は、「寄り添い、見届ける」を念頭において教育活動に取り組んでいきます。お子様の心と体の成長にとって、家庭教育は重要な役割を担っていると考えております。学校と家庭が連携を深め、相互でお子様の教育の充実を図っていききたいと思っております。ぜひ、本校の教育活動にご理解とご協力をお願いいたします。

さて、新2年生、新3年生の皆さん、進級おめでとうございます。2年生の皆さんは、新入生を迎え、「先輩」と呼ばれる立場となりました。そして、3年生の皆さんは、「暁中学校の顔」となる最高学年になりました。学習はもちろんのこと、学校行事、生徒会活動、部活動等で中心となって活躍してくれることを期待しています。そして、先輩たちが築いてきた本校の伝統と文化を大切に つなぎ、皆さんの力でさらにすばらしい、よりよい暁中学校にしてほしいと願っています。

暁中学校の合言葉は、「時を守り、場を清め、礼を正す」と「凡事徹底」です。「時を守り、場を清め、礼を正す」は、愛知県出身の教育学者、森信三先生の教えです。集団生活の基本である学校において、大切にしたい心構えです。時間を守ることは、相手を尊重するとともに、自分が信用されるということです。掃除や整理整頓をすることは、「気付く人になれる」「心を磨くことができる」「謙虚になれる」「感動の心を育める」「感謝の心が芽生える」ことにつながります。あいさつや「はい」という返事は、心を開いて相手に迫ること、人間関係をよりよくする魔法の言葉です。人の心を和ませ、人と人とのつながりを深めます。「凡事徹底」は、「誰にでもできることを当たり前のこととしてできる」という意味です。本校では、さらに「誰にでもできることを、誰にもできないくらいやり続けること」を目指しています。昇降口の下駄箱に「はきものをそろえる」や「あいさつ」の表示があります。これは凡事徹底に基づくものです。

「履物をそろえると、心もそろろう。心がそろろうと履物もそろろう。ぬぐとときにそろえておくと、履くときに心が乱れない。誰かが乱しておいたら、黙ってそろえておいてあげよう。そうすればきっと世界中の人の心もそろおうでしょう」。この詩は、長野県の円福寺の和尚、藤本さんが作った詩で

す。また、あいさつについては、「あかるく、いつも笑顔で、相手より先に、常に顔や目を見て」という言葉を掲げています。はきものをそろえたり、あいさつをしたりすることは、誰にでもできることです。やり続ける努力をすること、本気になって積み重ねることが大切です。

新入生の皆さんは、ぜひ「時を守り、場を清め、礼を正す」と「凡事徹底」を身に付け、新2・3年生の皆さんは、初心に返り、改めて取り組み直して、本校の目指す生徒像である「自ら気付き、考え、判断し、行動できる生徒」「心豊かで、思いやりと責任感のある生徒」「命を尊び、心身ともに健康でたくましく生きる生徒」となってほしいと願っています。

## ○ 新入生宣誓

暖かな春の訪れとともに、私たちは暁中学校の入学式を迎えることができました。本日はこのようなすばらしい入学式を開いていただき、ありがとうございます。今日、新しい制服に袖を通し、この暁中学校の門をくぐった時から、私たちの中学校生活が始まりました。



今日から始まる中学校生活に対しては、不安と不安と不安と、そして、たくさんの楽しみと期待とが入り混じった気持ちです。今まで私たちを見守ってくださった先生方とは、離れ離れになってしまったけれど、これからはこの暁中学校の先生方や先輩方にいろいろと教えていただきながら、楽しく一步一步成長していきたいです。

今日から3年間、私たちのことをどうぞよろしくお願いします。3年後、この暁中学校を卒業する時まで成長し続けることを誓います。(神島田小卒 女子)

## ○ 在校生代表あいさつ

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

皆さんは、今日、中学校へ初めて登校し、「新しい環境でこれから上手くやっていけるかなあ」といった期待と不安で今日を迎えていることと思います。けれども、僕たちも初めは、皆さんと同じ気持ちでした。中学校生活を過ごしていく中で、わからないこともたくさんあると思います。そんな時は、僕たち先輩や先生方に遠慮なく聞いてください。2・3年生は、後輩に積極的に声をかけてあげましょう。困っている姿を見かけたら、率先して助けてあげましょう。皆さんで心がカッコイイ先輩になりましょう。



新入生の皆さん、安心してください。少しでも早く、中学校生活に慣れてください。これからは、部活動が始まったり、小学生の時より勉強も難しくなったりします。ですが、その分、今まで知らなかった、たくさんのことを学ぶことができ、自分を成長させることができます。そして、中学校には、体育祭や文化祭など、皆さんがまだ知らないことがたくさんあります。今までとは違った楽しさを全力で味わってほしいと思います。中学校生活3年間は思っているより本当に短いです。ともにいろいろなことにチャレンジしていきましょう。(生徒会長)

## ○ 新入生代表あいさつ

温かな春の訪れとともに、僕たちは今日この日に大きな希望を抱いて、暁中学校の入学式を迎えることができました。僕たちは、新しく始まる中学校生活に大きな期待で胸がふくらむ思いです。

しかし、その反面、「勉強が難しくなるにつれて授業についていけるのだろうか」、「先輩や友だちと仲よくやっていけるのだろうか」といった不安と緊張があります。中学校では、小学校と比べて自分の行動や発言に責任をもたなければなりません。その不安や緊張を取り除くために、僕たちは小学校で学んできたことを生かし、中学校生活を精一杯取り組んでいきたいと思っています。そして、暁中学校の生徒として、先輩たちのような常に明るく、努力するたくましい姿勢を学んでいきたいと思っています。



最後になりますが、先生方、先輩の皆さん、新入生一同、精一杯がんばりますので、温かいご指導をよろしくお願いいたします。(南小卒 男子)